

第12回 グループホームふるさと桜 運営推進会議 会議録

開催日時	平成28年10月28日(金) 14:00~15:00	
開催場所	グループホームふるさと桜 1階多目的室	
出席者	瀧原様(入居者) 片岡様(家族代表) 畑様(家族代表) 石坂様(知見を有するもの) 玉井様(地域包括支援センター) 大貫(施設長) 大田(管理者)	
議題	1	運営状況
	2	入居者様の日頃の生活状況
	3	地域との交流について
	4	会議参加者との意見交換
	5	その他
議事	<p>1、運営状況稟報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者より、説明。10月4日に大腿骨骨折にて、1名の方が入院。現在も入院中である。</li> <li>・事故の内容として、転倒など身体機能の低下が要因と考えられる内容が増えてきている。入居者一人一人に合わせた介助方法や補助具、環境を見直し、再発予防に努めていく。</li> <li>⇒施設長より: 今までの会議において、事故などの発生内容の報告をしているが、今後どのように再発予防に取り組んでいくのかを具体的に上げていくべき。また、昨年と比べて、どう変化が見られているのかを明らかにすれば、今後の対策も見えてくるのではないかと？</li> <li>⇒管理者より: 事故の発生ごとに、対応策を検討はしている。今後の会議においては、検討した対応策を具体的に提示させていただくこととする。</li> <li>⇒片岡様より: 以前、服薬管理での対策内容を具体的に出した時は、家族としてもどのように再発予防をしているのかが分かりやすかった。</li> </ul> <p>2、入居者様の日頃の生活状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者より写真を用いて説明。</li> </ul> <p>3、地域との交流に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者より: 以前の運営推進会議での意見を参考に、地域で活動をしているボランティアに協力してもらい、現在は3グループが毎月グループホーム内で活動をしている。また、近隣のパン屋への買い物も継続しており、店主も声をかけてくれている状況。</li> <li>⇒畑様より: 1年目の状況に比べると、ボランティアも多くなり活発になったのではないかと？外部との関わりが増え、いい刺激になっていると思う。家族としてもうれしい。</li> </ul> <p>4、意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議の在り方に関して話し合う。</li> <li>⇒石坂様より: 自分の所のグループホームでは、虐待のニュースに関しての意見を聞かせてもらったり、あんしんすこやかセンターからの情報提供をもらっている。施設内での虐待研修の時に出了た職員の感想を伝えさせてもらっている会もある。</li> <li>⇒管理者より: 今後は、参加者皆様の意見を聞かせて頂き、報告会にならないように準備をしていきたい。</li> </ul> <p>5、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒畑様より: 虐待に関して、介護施設で監視カメラをつけると、抑止力になると思うが、カメラの設置は義務付けられているのか？</li> <li>⇒施設長より: カメラの設置義務はない。ニュースの内容では、ご家族が不信感を抱き設置していることが多くある。施設側の意見としては、入居者様のプライバシーの保護のため設置しないという意見もある。</li> <li>⇒畑様より: 家族としては虐待の心配というより、普段の職員さんを見て「ここなら大丈夫」と思えることの方が大事。来園時に玄関でインターホンを押すが何の返答もなく無言で開けられることがある。そのようなことがあると、防犯上不安を感じてしまう。また、元気に挨拶をもらった方が気持ちがいいし、施設に対する安心感を得られると思う。以前、親が利用していた施設では、挨拶をせず、胡坐をかいている職員を見かけた。その施設は今後利用しないこととしたが、職員さんの対応で不信感を抱くこともある。</li> <li>⇒管理者より: 大事な意見として、職員に伝えさせていただく。先日、入居者様に付き添いをして、名古屋まで娘様の納骨に行かせていただいた。入居前に娘様を急になくされ、お骨を姪様に預けたままになっていたことが、以前より心配されていたことが理由。人員や時間は限られるが、入居者様一人一人の思いでの場所などを訪れる支援を検討していきたい。内容を検討し、各ご家族へお伝えさせていただくこととする。</li> </ul>	